

「市長・市議会議員の同時選挙」「議員定数」についての協議結果に関する意見募集結果

※受付順に原文のまま記載しています。

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
1	3.26	40代・男性	同時選挙に賛成します。時期を分けて2回の選挙をすることは市民にとって大きな負担であることは確実です。選挙カーが大きな音を出すことも市民や観光を楽しむお客様にとっても大迷惑です。また、選挙を手伝う市民の多くは経営者で選挙による豊岡市の経済の落ち込みが考えられます。経済的に厳しい豊岡市の経済の循環が滞り、お客様に長時間迷惑をかけ、選挙を分けることで多額のお金を無駄使いすることは断固反対です。	豊岡市の人口減を考えると現在の定数を削減し20名が適当と考える。
2	3.26	70代・男性	議員さん個々の意見がよく分かった。議員個々の賛否行動を今後の投票に生かしたい。なお、会派別の議員意見の集約結果を是非「豊岡市広報」に掲載して欲しい。市民の皆さんの投票行動に生かして頂く為に。	同左
3	3.26	60代・男性	まず同日選挙が見送られたことについて深い悲しみを覚えています。選挙活動には候補者だけでなくかなりのパワーが必要で、その間経済活動などもどうしても制限を受	議員定数については人口の減少にあわせ減らすのが当然です。今回は24人から22人。そして次回20人に削減してほしいです。議員の人数だけでなく行政職員の人数

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
			<p>けます。コスト面においても、削減効果は大きいと思います。今後の豊岡の事を考えるにしても市長候補、市会議員候補 両方の意見を聞いた方が考えやすく投票にこういう機運も高まるのではないかと思います。自治会のアンケート結果でも82.2%が同日選挙に賛成と聞きました。そういう声があるにもかかわらず、今回の結果をみると私たちの声は届かないのかと政治不信にもつながりかねません。国の政治に対しては何を言っても変わらないとあきらめの気持ちがありますが、せめて豊岡市だけでも住民の意見を真摯に受け止め反映して頂きたいと切に願っています。同日選挙についての再考を望みます。</p>	<p>の削減も望みます。残念ながら人口が大きく削減している中、職員の人数が減らないのはおかしな話。せつかく行政のDXを進めて頂いているので、職員、議員の人数が減ってもサービスレベルが低下しない方法をデジタルの力も使いながら進めて頂きたいと思います。</p>
4	3.26	80代・男性	<p>双方にデメリットがあり、無理ではないか。任期を伸ばす方法でもあればよいが。</p>	<p>現行の24人が適当である（もう少し増やしても良いとも思う）。 2005年4月1日1市5町が合併し、豊岡市が発足した。その折の人口は約8万9千人、現在は約7万6千人である。議員数は合併時95人、現在は24人である。 人口が減少した理由はいろいろあるが、議会対応・議員定数の面から言うと、もっと</p>

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
				細やかな対応ができる体制が必要であったのではないか。そのためには、議員数をさらに減らすことは無謀である。議会として豊岡を人口が増える豊かな街とするためにも、議員を増やしても良いぐらいである。
5	3.26	60代・男性	<p>(意見) 同時実施に反対です。</p> <p>(理由) 一時のブーム(追風と言った方が分かり易いかも)に乗りやすい日本では同時選挙すると市長も議会も一時のブームで選択する事になる。市長と議会のチェックと監視、独断を防ぐためにも市長選挙と議会選挙は2年毎の交互実施が最適だと考えます。</p> <p>議員意見の資料の中で自治会(行政区)アンケート結果がありますが、アンケート結果内容として以下の通り考えられます。</p> <p>①自治会長個人の検討結果 ②自治会役員の検討結果 ③自治会会員(住民)の検討結果</p> <p>アンケート結果の提出が①②なら選挙実施タイミングの判断でなく、立会人選出の苦勞の防止判断になりアンケートの意味がありません。</p>	意見発信するほど定数に関する見識を持ってないので意見は有りません。

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
			<p>アンケート依頼内容と検討対象者（上記①②③）が不鮮明ならアンケートは無効にするか再度実施する必要があります。また議員の検討経緯にアンケート結果を参考にしているなら再考が必要です。</p> <p>私は自治会会員としてはっきり覚えてません。</p> <p>たぶん自治会会員としての記憶は有りませんが、他地区長さんとの世間話しでアンケートの話は聞いた記憶があるくらいです。</p>	
6	3.27	30代・男性	<p>どうか反対議員に考えを改めていただき、同時選挙の実現をお願いしたい。</p> <p>すでに自治会レベルであるが、アンケート実施しており 82.2%が望ましいとしている。これは市民の意向ととらえるのに十分であると思う。</p> <p>今回これが見送られると、さらに4年後問題が先送りになってしまう。</p> <p>選挙を同一にすることで大きな経費削減となるとともに、少なくなっている市職員の負担を減らすことにもつながる。</p> <p>豊岡市市議会議員さんの少しの勇気で同時選挙が実現できるならば、ぜひとも考えて</p>	<p>豊岡市は今後5年で20人以上の職員削減を目標に掲げる中、議員も定数削減の話が出るのはやむを得ないかと思う。</p> <p>しかしながら議員定数削減よりも同時選挙の実現を優先すべきかと思う。</p>

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
			いただきたい。	
7	3.27	50代・男性	<p>市長選前に年度の予算が決まっているので市長選後に新しい政策を実行したくても予算が取りにくいと思う。市長選を10月にして市議選と同日選挙にした方がいいと思う。前回の市長選時には軽自動車税の納付書を前市長名で大量に印刷していたと聞いた。その為、軽自動車税の納付時期が遅れた。同日選挙の方が絶対に投票率は上がると思う。4月と10月のいい時期に投票所で公民館や体育館が使えないのも困る。市民アンケートの数字をもっと尊重すべきだと思う。</p>	<p>定数減に賛成。議会で一般質問しない議員もいる。市民の代表としてもっと自覚をもって議員活動をしてほしい。要望をしても市には予算がないと議員に言われる。少しでも財政をよくすることと議会をスリム化するためにも定数減は有効だと思う。市の人口が減少している中、議員定数を減らすのは当たり前のことだと思う。</p>
8	3.28	50代・男性	<p>協議の結果、見送ることになったことを、読売新聞、神戸新聞の記事を見て知りました。</p> <p>前回の選挙の頃から同時選挙の話が上がっており、議員の皆さんで前向きに協議され、来年は同時選挙になるものと信じていました。</p> <p>同時選挙のメリットは今更言うまでもなく、経費削減、有権者、選管双方の負担軽減、投票率 up などが考えられます。デメ</p>	<p>定数減の改正条例案を提出されることに大変な勇断であると思います。</p> <p>人口に相応の議員数への見直しを今後も進めていただければと存じます。</p>

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
			<p>リットは思いあたりませんが、議員の皆さんにとってみれば任期が短くなり報酬が減るなど死活問題だと思います。</p> <p>議員の皆さんのお気持ちは十分理解出来ませんが、豊岡市の為、豊岡市民の為にお考えを改めていただきたく存じます。</p>	
9	3.28	70代・女性		<p>議員定数削減には反対します。</p> <p>合併前は現在の議員の何倍も居たが、合併でどんどん減っていき、更に定数削減となると市民の意見が反映されず、市政と市民とに溝が出来る。</p> <p>また一部の偏った意見しか反映されない事が危惧される。</p> <p>人口減少のためとは言えども少数意見が蔑ろにされる。</p> <p>従って議員定数削減には断固反対する。</p>
10	3.28	60代・男性	<p>現行の制度で十分だと思います。</p> <p>日時を分けた方が、投票により時間をかけて選択できる余裕が生まれるのではないのでしょうか。しっかりと分別を持った態度で私たちの代表を選ぶためには、じっくりと、より慎重に投票しましょうと、行政が促すべきです。</p>	<p>現行の24名でいいのではと思います。市民の様々な立場の多くの声を市政に反映させるためにも、議員数を増やすことの意義は大きいと思います。減らすことによって、市民とともに歩みながら生活者の代弁者としての議員の働きが軽減される懸念を抱きます。できるならば、なお多くの市民の声</p>

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
				に耳を傾ける議員の皆様がしっかりと心に余裕をもって議員活動に推進されることを市民の一人として期待したいわけです。何度も同じことを繰り返すようですが、本来ならば、減らすことを前提に考えずに、広く多くの市民の声を吸収させる議員を増やし豊岡市を多様性に富む、豊かな街に発展させてくださることをお願いしたいのです。よろしく願いいたします。
11	3.29	50代・男性	選挙の回数は少ない方が良いです。選挙する側、投票する側ともにかかる費用、時間が少なくなるので同時にできるようにすれば良いと考えます。	豊岡市の人口もかなりの速さで減少していく見通しであり、議員定数はそれに先駆けて定数を減らしていくべきだと考えます。
12	3.31	60代・男性	春に市長選、秋に市議選になっていることで、市民には何のメリットもない。一部議員は「任期が短くなって市議の仕事に支障が出る」と同時に反対していますが、市議全員が市民のための政治活動をしているとは到底思えません。市議の保身のためだけの反対には怒りを覚えます。同時選挙を求めます。	人口が同規模の高砂（9万人）で定数19。都市部よりも人口減が急速に進む中、定数24から2削減で22はまだ多い。現在の豊岡市議は地方の高額所得の「政治屋」になっている。市政の監視役を放棄して共産を含めて全与党で市政のチェック機能が果たされていない。定数22以上の削減でしっかりした市議を求め。なれ合いの市議は不要。

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
13	4.1	不明		<p>ある著書によれば、「常任委員会で議員が何人必要か」を検討し、「一つの常任委員会につき7～8名が必要」と述べている。豊岡市には5常任委員会と3特別委員会がある。(2024年2月現在)特別委員会は増減の可能性があるので、恒常的に一つの特別委員会があるものとして、6委員会×7名=42名が必要となるが、議員1名が2委員会を掛け持ちする(現豊岡市議会も掛け持ちしている)とすれば、<u>21名が必要</u>となる。</p> <p>さらに①議員は生身の人間なので、不慮の事故、疾病などで長期欠席する可能性があること。②若者や女性の候補者が出馬しやすい定数環境が必要。などを考慮すると、今回の議員定数に関する私見では、<u>現行の24名が必要である</u>・・・と考えます。</p> <p>※関連意見として 地方議会において、議員定数割れの議会があるが、定数割れを防ぐため、議員報酬の高低や男女にかかわらず、サラリーマンとして勤めながらも議会活動ができる環境が必要であり、例えばマスコミなどで提案</p>

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
				<p>されているように①議会を平日夜間に開催する。②議会を土曜日、日曜日に開催する。③議会を①と②の組み合わせで開催する。などを前向きに検討されてはどうか。</p>
14	4.3	60代・女性	<p>現在の4月の市長選挙。10月の市議会議員の選挙については、2005年4月1日に1市5町の合併により、市長選は4月に、市議会議員選挙は10月にと決定したのは、市議会のはずです。なぜ今になって同時選挙の話が出るのか疑問です。</p>	<p>議員定数削減に反対です。現在でも24名の議員定数は少ないと思います。議員定数を削減することは、ますます女性の立候補が難しくなります。豊岡市は多様性推進・ジェンダーギャップ対策課があり、本来ならもっと女性が立候補しやすい環境を整える必要があると思います。豊岡市の人口の半分は女性です。しかし、豊岡市の女性議員の全議員に対する比率は、8.3%です。果たして、女性の声が議会に反映されているのでしょうか。兵庫県下で、乳幼児医療費無料化は、中学3年又は高校3年までの市町がほとんどです。しかし、豊岡市はやっと小学3年生までです。子育てしやすい町づくりのためには、女性の議員がもっとも必要です。</p> <p>市民の意見を集約されているのに、ある地域ではすでに6月議会で議員定数を22名にするとの話を区長さんがされているよう</p>

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
				に、聞きましたが、この意見募集は、形式的なものなののでしょうか？疑問に感じます。 ジェンダーギャップを推奨するなら議員定数削減ではなく、市民の意見を議会に反映するために現状の24名、あるいは定数を増やすことを求めます。
15	4.3	30代・男性	一市民としては、同じ日に選挙をしてもらえるほうがうれしいです。いま働いている現役世代としては、仕事やプライベートがあり、忙しいところもあるので、同じ期間に選挙をしてもらえるほうが助かります。任期が短くなるというご意見が議員さんからありますが、現役世代の労力も考えて、任期が短くなったとしても公約を果たせるように努めてもらえるとうれしいです。	議員定数の削減によって、予算を子育てや貧困世帯など支援が必要とする方々に回してもらえるのであれば、20もしくは22人に議員定数を変更することに賛成します。ただ、議員定数の変更以上に、女性や若い世代がもっと議員さんになれるような議会にどうしたらできるかを、今の議員さんに考えてもらえるとうれしいです。私から見ると、年配の男性が議員さんに多い印象があり、女性や若者、子育て世代の意見が十分に反映されていないように感じています。
16	4.4	50代・不明	経費を削減するために、あえて同日選挙にする必要はない。経費削減を最優先するならば、行政が行っている事業を止めればいい。例えば、芸術のまちや、新文化会館の	豊岡市の定数が多いとは思わない。豊岡市より人口の少ない市で、25人や26人のところもある。議員が少なくなれば、市役所の周辺だけが栄えて、田舎はほったらか

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
			建設など。それよりも議員のみなさんは、きちんと任期をまっとうし、山間僻地の住民の声が市政に反省するよう働いてほしい。	しになりそうな気がする。
17	4.4	70代・不明	以前、アンケートの依頼があったときは、このような使い方をされると思わなかったもので、区長一人で個人の考えで回答したものです。市民アンケートとして、市民の意見を聞いた結果のように新聞にも出ていたが、あくまでも個人の意見です。したがって、あまり、参考にしてほしくない。地域の区長会長が同時にすべきと発言していたが、私個人は、市長は市長、議員は議員として別々でいいのではないかと考えています。	アンケートに資料が付いていたが、20人が一番いいような内容だったと記憶している。意見を誘導するようなアンケートでいかと疑問に思っていたが、議員の意見が割れているので、その意味が分かりました。20人はあくまでも平均ということなので、豊岡市は面積が広いし、合併していても豊岡とほかのまちとは溝がる。それぞれの地域から議員が出てほしいので、現在の人数が妥当です。 アンケートには個人の意見を書いたつもりなので、市民全体の思いが反映されたものではない。 このようなアンケートをするなら、新文化会館の整備に何十億かかるようなので、ほんとにそれが必要か、市民アンケートを取ってください。今の市民会館で十分です。
18	4.4	30代・男性	市長選挙と議員選挙が同日になると、議員さんは市長選挙に出役できなくなるのでは	会派の意見を批判することは避けるが、議員さんが果たすべき本分は何かという視点

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
			<p>ないか。真にふさわしい市長さんを選ぶために、地域も住民も、議員さんも東奔西走すべきなのに、それができなくなることはいかがか。2,000万円節約するために、4年に1回の選挙なら、1年にすると500万円になる。目先のことにこだわらず、従来通りが望ましい。</p>	<p>で議論されていない会派が多いと思う。平均がどうか、区長会のアンケートがどうか、今の定数になってから何年とか、は問題ではない。</p> <p>議員の役割は何か、議会の存在意義は住民のため、地域のために働いてもらうものなので、議員を減らすことがその目的に沿っているか、もっと真剣に考えていただきたい。</p>
19	4.4	60代・男性	<p>市長・市議選同日選挙に賛成です。</p> <p>市議会の議会運営委員会にて「25年予定の市長・市議選の同日実施」の提案で見送りとなったことが、新聞に各議員の賛否、主な理由が出てましたが、自治会に依頼したアンケートに同日選挙が望ましい（82%）との結果になっているのに反対している議員がいるなんてなんかおかしい。</p> <p>市長と市議選を一本化するには、市議会を任期途中で解散が必要となり、市議の気持ちはよくわかる。選挙を1回するのに何千万円という膨大な予算が必要となります。半年間で選挙が2回あるのは非効率。選挙が1回少なくなれば、市長が掲げている</p>	

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
			<p>「子育て支援」に回せるのではないか。また豊岡人口は激減で市の歳入が減っているのに反対するのはおかしい。多く反対している令和とよおかクラブ、共産党議員は「身を切る改革をする、します」と選挙出馬しているのに、自分の保身ばかり言いながら反対。議員の皆様が豊岡市のことを考えて、一步踏み込んだ考え、姿勢を見せてほしい。</p>	
20	4.5	40代・男性	<p>豊岡市の財政は厳しく、更なる経費削減やそのための公共施設の取り壊し、長寿命化工事が検討されており、各地域においても住民を巻き込んだ意見交換がされていると承知しています。市民の多くは寂しさを感じながらも地域の持続可能性を高めるためには必要なことだと取り組んでおられます。</p> <p>市長と市議会議員の同時選挙については以前より議論がなされていて、報道によると住民の意見も同時選挙を支持する声が圧倒的に多いと聞いています。4月に市長選挙、10月に市議会議員選挙があり、7月には知事選挙も予定されています。それに</p>	<p>人口減少（歳入減少）にあわせての定数削減は行うべきです。当然その分議員にかかる負荷は上がる可能性もあり、定数削減で得られた分の幾ばくかを報酬に上乗せすることも検討されてはいかがでしょうか。漸減させることが望ましいと思いますので、一気に20人まで減らすのではなく、次回は22人、次々回は20人のような形が良いと思います。</p>

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
			伴う費用も相当嵩むはずです。確かに議員任期は4年ですがそれにこだわると同日選挙は何時まで経っても実現しません。少子化、高齢化の社会構造の歪が顕在化している今、先延ばしすることなく、決断をするべきです。	
21	4.6	60代・男性	任期（議員）は4年間務めるべきと考えます。	豊岡市は広域の為、現定数（24人）が良いと考えます。
22	4.6	70代・男性	議員任期4年、つとめ上げれば良いと思う。	豊岡市は広い市域のため現定数24名のままで良いと思う。
23	4.7	80代・男性	同時選挙にする必要なし。同時選挙とすることによる経費削減などのメリットは確かにある。しかし、今回同時化したとしても、それが恒久的なものとなる保証はない。議会解散の事態は極めて稀ではあるが、あり得る。一方、市長は健康上の問題あるいはその他の一身上の都合で、任期を待たずに辞職し、選挙という例は全国的には頻繁に生じている。これらのことによつて、また両選挙の実施日が異ならざるを得ないこととなるが、その都度同時化を図るようなことにはならない。即ち、仮に今般同時化したとしても、それは一時的なもの	議会の多数の意向がそうであるなら、当面は定数22名が適当。ただし、近い将来、人口数などの変化応じたさらなる減員の見直しを検討することを確認すべき。法律では人口規模に応じて定数の上・下限が定められている。類似団体の例を参考に、議会の権能が正常に機能し、かつ望ましい議会の活動・運営等が確保される定数であれば、定数は少なければ少ない方がよい。性別、年齢を問わず、特に若い人材も政治を目指さそうと決断できるだけの魅力ある市議会の姿であり、経済的にも市長等特別職とのバランスを考慮しつつ、生活は勿論、

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
			に過ぎないものと考えられる。	活発な議員活動が保障されるだけの十分な報酬であるべきである。大所高所から議論できる豊富な識見と、故郷と市民への熱い情熱を有する少数精鋭の議員による議会を目指されたい。
24	4.8	不明	1市5町の合併の際には、同日選挙にしないにおいて、いまさら、同日選挙というのは不可解というしかありません。わが国の地方自治制度においては、市長と市議会という二元代表制を採っていることから、選挙日が別々というのは是とすべきで（民主主義の観点からも生かすべき）他の理由があるのなら、実務上工夫を重ねて改善していくべき性質の事柄ではないかと思うのですが。	1) 2005年だったか、1市5町の大合併から現在までに議員定数は大幅に減ってきてきて、その結果、議員の活動が見えにくくなり、また、団体代表か、地域の有力者しか立候補しにくくなっています。多様な意見をたたかわせてこそ、豊岡市の発展に資することにつながっていくと思います。そのうえで、女性や若者が立候補しやすくするために、定数増をはかるぐらいのことを思い切って考えるべきときに来ているように思います。 2) 豊岡市は「ジェンダーギャップ解消」をめざしている自治体の一つであると認識しています。ところが、現実には議員の91.7%が男性で、いつまで経っても女性はたったの2人。（ちなみに、自治会の区長に至っては2023年度まで男性以外はゼロ。というありさま）定数を削減してしま

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
				<p>えば、クォーター制の採用でもなければ、女性の議会での役割を期待しようにも、これ以上進みません。市議会がこれでは、ジェンダーギャップ解消などお題目でしかありません。また、定数を増やしてこそ、役割分担もすすみ、議会の機能強化、見える化へとつながる一歩となります。民主主義にはコストも時間がかかりますが、それでも定数を増やせばお金がかかりすぎるというのならば、決して少なくはない自らの議員の報酬を削減してでも定数増か、少なくとも定数を維持すべきではないかと考えます。</p> <p>3) あわせて、市議会のジェンダーギャップ解消の実現を妨げているものに、議員立候補に際して、自治会（区）の中には特定の候補予定者の「推せん」をいまだに行つて、いわば地域にシバリをかけ、女性や他の方の進出をしにくくしているという問題があると思います。</p> <p>そもそも自治会（区）は住所地域がたまたま同じであるというだけで思想、信条、組織などバラバラで多様な住民によって構成</p>

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
				<p>されている、公の一端を担う行政組織の一つとなっており、区長には、市から一定の報酬が支払われております。ところが、こうした公の組織が当然のごとく、旧態依然として自治会（区）の代表のように特定の予定候補者を「推せん」するなどというのは、自由な選挙を妨げる行為であり、申し合わせでもしてやめるべきことです。</p>
25	4.8	50代・男性	<p>市長選と市議選の同時開催ならびに議員定数の削減については、大いにすべきと考える。賛成意見、反対意見双方とも拝読させて頂いたが、賛成理由にはきちんとした背景があるにも関わらず、反対理由のいずれもが、現状維持を前提にもっともらしい理屈を並べているだけで、恐らく、大した議論もされていないように思われる。単なる問題の先送りするための方便としか思えない。区長会の意見や要望が不足しているとか、議論が足りないという意識があるなら、前回選挙の時にもこの話があったのにこれまで何をやってきたのだと思うし、放置していて今更やっていないと言うならば、それこそ問題意識の欠如だろう。選挙</p>	<p>市民に対する責任はどの時期の選挙であっても再選したら十分に果たせることだと思うし、3年半で達成できなかった公約が4年になったところで実現するとも思えない。実際に進んでいることなら半年短縮になったところで誰も文句も言わない。むしろやりかけたことがあるなら次の選挙の公約になるし、ましてやそれを裏切りなんて誰も思わない。未だにこのままでいいと思っていること自体が問題なのに、そういう人が議会に居座っていることにも不安を覚える。議員が市長選挙に事実上参加できないなど、もはや笑止千万。その程度の覚悟で市長をなさるおつもりなのかと恐れ入る。市民もバカじゃありません。</p>

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
			<p>を二度に分けることでかかる経費の一事をとってみても、有無を言わずにやるべきことだと一市民ですら思うのに、今更、またその話ですかと開いた口が塞がらぬ。</p> <p>そもそも人口動態を見れば、一目瞭然だと思いが、これから我が国が直面する大きな課題であり、すべての施策を検討する上で避けて通れないはずの、定住人口の減少、少子高齢化、過疎化、労働者不足等々は、既に我々の住む地方自治体においてかなりの勢いで進んでおり、各地で四苦八苦しなながら対応をしているのが現状だろうと思う。まさに近未来の日本の姿を真っ先に体験しているのが地方都市であり、その最前線真っ只中にある我々には国内最先端の対応や施策が迫れていると思う。こんな対策はまだ自治体が元気なうちに取り掛かるべきで、末期が見えてからではどうにもならない。</p> <p>人口を減らさないとか、なにかの地方交付金を引っ張ってきて補填をするというような対策も勿論一生懸命やらないといけないが、これから税収が右肩上がりに上がって</p>	<p>議員数は削減して、無用な議員は淘汰すべきかと思います。より狭き門として本気で市民のために動く市議会議員を選ぶべきでしょう。定数を減らした分、選ばれた議員さんへの議員報酬を上乗せしてあげても惜しくはないと思います。選挙は民主主義の根幹？だからこそやるべき。議員先生自ら身を切って改革の緒に就く姿勢を見せてこそ、大きなヤマが動くと思います。</p>

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
			<p>いくモデル（更なる税負担を強ければ別だが）は原則考えにくいのだから、支出を抑えることを同時に進めるのは当然の流れだと思う。基盤となる環境が著しく変化していて、入ってくるものは増えないのに出るものは確実に増える状況下では、危機感をもって支出の削減を考えていくべきことが最優先で求められるはずなのに、実際どこを見ておられるのだろうとってしまう。</p> <p>行政は決められたことについて徹底して遂行されるのが上手であるし、どんなに民間が頑張ってもやりきれないことを丁寧にやって頂けるので大変有難いのだけれど、残念なことに、意思決定の自由はないし、やることがどうしても前例踏襲になってしまいがち。過去に前例がない状況が差し迫ってきているこの時には、やはり市民の代表でもある議員にこそ、行政の人が一番苦手なことを率先してやって頂き、切るべきものを切って範を垂れ、変革の気概を高く持って、その先鞭をつける行動を期待したいところ。目に見えて費用が軽減できるなら、それこそ未来に対する投資に充てては</p>	

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
			どうかと思うが、いかがか。	
26	4.8	60代・男性	別々の選挙でも一緒の選挙でも、どちらでも構わないと思います。	<p>議員を減らすことには反対です。</p> <p>いずれかの会派の意見の中に、「豊岡市の面積は広いことは考慮すべき点ではあるが、ほとんどが森林であり」と書いてありましたが、町うちに住む方の見方ではないでしょうか。森林であっても、私たち市民は住んでいます。住まざるを得ません。市役所までバスで行こうとすると半日かかる土地であっても、そこから離れられない現実を見ていただきたい。</p> <p>数は少なくても、豊岡市民が住んでいることを忘れないでほしい。</p>
27	4.8	不明		<p>議員削減の一定の世論がありますが、それは「税金をつかって議会は何をしているのか」という市民の議会不信があるからです。住民の暮らしのために議員の奮闘がみえません。</p> <p>これを機会に議員の役割とは何か地方自治は何をすべきか自らを律して活動すべきそのような議論をやることではないでしょうか。</p> <p>議員定数削減は市民にとってなんの利益に</p>

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
				もありません。
28	4.8	60代・女性		これ以上議員が減らされれば、議員の負担は増えて、市民の期待にこたえれなくなります。
29	4.8	60代・女性		議員定数削減はやめてください。市民の声を反映させるためには、議員は減らすべきではありません。
30	4.8	70代・女性		議員定数削減はやめて下さい。議会が軽視され、地方自治がますます空洞化されてしまいます。
31	4.8	不明		これ以上議員が減らされれば、議員の負担は増えて市民の期待に応えられなくなります。 過疎化が進み、女性や弱者の人たちの議会参加が益々排除されてしまいます。
32	4.8	70代・女性		今以上に、議員が減らされれば、議員の負担は増えます。市民の期待に応えられません。
33	4.8	50代・不明		議員定数削減は止めて下さい。議員が少なくなれば私たち市民の声は一層遠のいてしまいます。現状維持を望みます。
34	4.8	50代・男性		市会議員をへらすのはやめて下さい。市民の声を反映させるためには議員の人数を減

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
				らすことは止めて下さい。
35	4.8	80代・女性		議員定数をへらさないで下さい。市民の声を反映させるためには議員はへらすべきではありません。これ以上議員が減らされれば、議員の負担は増えて市民の期待に応えられなくなります。
36	4.8	80代・女性		議員定数をへらすのはやめて下さい。市民の声を反映させる為には議員は減らすべきではありません。 議会が軽視され地方自治が益々空洞化されてしまいます。
37	4.8	不明		合併後旧豊岡市以外の町（但東・竹野他）等は議員がこれ以上減ると市民の声が市政に反映されません。減らした議員手当でどれだけ市民に還元されるのでしょうか。もっと市民の為の地方自治が行われる様希望します。
38	4.8	60代・女性		議員が少なくなれば、私たち市民の声は一層遠のいてしまいます。現状維持を望みます。
39	4.8	不明		過疎化が進み女性や弱者の人たちの議会参加が益々排除されてしまいます。 ジェンダー平等を掲げる豊岡市です。女性

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
				の視点での議会参加、議員に女性が増えることを期待しています。 議員定数減には、反対です。
40	4.8	70代・女性		議員定数減はやめて下さい。市民の声を反映させるためには、議員は減らすべきではありません。
41	4.8	70代・不明		議員定数削減はやめて下さい。市民の声を反映させるためには議員は減らすべきではありません。
42	4.8	70代・不明		これ以上議員が減らされれば議員の負担は増えて市民の期待に応えられなくなります。 ぜったいにやめて下さい。
43	4.8	70代・不明		議員が少なくなれば市民の声は一層遠のいてしまいます。現状維持を望みます。
44	4.8	70代・女性		議会が軽視され、地方自治が益々空洞化されてしまいます。 地方自治の役割が大切になっている時、市民の声をすみずみまで集約し、市政を活性化させねばならない時、時代に逆行した定数削減はやめるべきです。
45	4.8	70代・女性		地方自治の役割が大切になっている時、市民の声をすみずみまで集約し、市政を活性化させねばならない時、時代に逆行した定数

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
				削減はやめるべきです。
46	4.8	80代・女性		議会が軽視され、地方自治が益々空洞化されてしまいます。 議員が少なくなれば、私達市民の声は一層遠のいてしまいます。現状維持を望みます。
47	4.8	80代・女性		議員定数削減はやめて下さい。 議会が軽視され地方自治が益々空洞化されてしまいます。 議員が少なくなれば、私達市民の声は一層遠のいてしまいます。現状維持を望みます。
48	4.8	70代・女性		議員定数削減はやめて下さい。市民の声を反映させるためには議員は減らすべきではありません。
49	4.8	70代・女性		議会が軽視され、地方自治が益々空洞化されてしまいます。 過疎化が進み女性や弱者の人たちの議会参加が益々排除されてしまいます。
50	4.8	60代・女性		議員定数削減はやめて下さい。 これ以上議員が減らされれば、議員の負担は増えて市民の期待に応えられなくなります。 過疎化が進み、女性や弱者の人たちの議会参加が益々排除されてしまいます。

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
51	4.8	不明		<p>議員定数について削減すべきとの意見があることは理解できるが、その主張の根拠として「財政削減」や「役に立たない議員が多すぎる」などの意見があるように思う。</p> <p>市議会議員は市民の信託により市民生活の改善、権利行使を市行政に提言し、また市行政の予算策定と執行を市民の代表として検討・監視する責任がある。</p> <p>市民の意見を幅広く聞き、集約するには議員の数は多い方がいいことは自明である。</p> <p>1市5町が合併して今の豊岡市が誕生した。かつての1市5町にはそれぞれ議会があり数多くの市議会議員・町会議員が市民・町民の代表として活動していた。</p> <p>数が多いということは、それだけ市民・町民との距離感は近く、より身近な存在であったし細かな意見を行政に反映することが可能だった。</p> <p>議員定数の適正化は、議員・議会がより多く、より幅広い市民の意見や要求を拾い上げるにはどれだけの議員が必要なのかという観点から考える必要があると思う。</p> <p>議員定数については財政削減、議員の役割</p>

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
				や在り方についての議論と切り離れたうえで検討すべきだと思う。 したがって、現段階での定数削減は時期早々と思う。
52	4.8	80代・男性	経費削減の観点から同時選挙が絶対よいと思う。	22人でよいと思う。
53	4.8	50代・女性	賛成意見です。 新聞を拝見しました。 反対意見が多いことに驚きました。市民のための議会のはずなのではないでしょうか？その市民から徴収された税金の経費が削減されることになんの反対があるのでしょうか？市民の負担を軽減することが民主主義の根幹なのではないでしょうか？	20人に賛成です。 人口比率からして20人が望ましいと思います。
54	4.9	50代・女性	同時選挙を要望します。 理由 1. 市長改選にあたっては、市民投票での選出であるため、その時の「民意」が強く反映されます。一方、市議会議員は「市民の代表として市政に市民の声を反映させる」ことが任務ですので、同時選挙のほうがより民意を理解した発展的な市政と議会の運営ができると思います。実際に、前回は前	20名が限度と考えます。 理由 1. 人口5万人～10万人の250市区の1市区あたり平均議員数は、 <u>20.3人</u> であるという実態（R3.8全国市議会議長会） 2. 財政力指数からの算定（日本の地方議会辻陽） $0.0000301 \times \text{人口} + 3.3 \times \text{財政力指数} + 17.4$ （豊岡市） $= 0.0000301 \times 77,758 \text{人} + 3.3$

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
			<p>市長時代に選出された議員と、その後に出された真逆の思想の新市長により、市政への民意の反映がかみ合っていないと感じます。</p> <p>2. 投票率の向上 同日選挙の方が投票率が向上し、本当の民意が反映されます。</p> <p>3. 経費削減 2,000 万円の経費削減ができると試算されていますし、表に出ていない市職員の選挙立会い業務従事による、就業時間内業務外業務や有給休暇取得という本来目的ではない時間の使用も減少します。</p> <p>4. 市内区長会の 82.2%が同時選挙を要望しているにもかかわらず、2024 年 3 月議会で否決されたことは、そもそもの「民意の反映」という議会の役割を果たしていません。議員の役割や認識を根底から考え直し、自己保全でなく、「市民のために」を真剣に考え行動する精鋭で構成すべきであると考えます。</p>	<p>$\times 0.38 + 17.4 = \underline{20.994}$</p> <p>3. 但し、市政の視野から外れがちな市内過疎対象エリアのうち但東・竹野に関しては、地域の代表というのが議員の役割であれば必ず 1 名以上選出するという特例措置が必要であると考えます。</p>
55	4.9	70 代・男性	趣旨には賛成です。しかし地方自治法に定める議員の職責の重みと、選挙という極めて民主的な方法に基づき任期を定めた「選良」の意義を考慮すると、一概には肯定で	全国平均から見ると 24 人は多いと思います。しかし平均はあくまでも平均であり、例外があってもしかるべきではないでしょうか。数の問題ではありません。諸外国の

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
			<p>きません。 それら諸々の重みに抵抗できるのは、議員本人と市民の総意によるしかありません。期日特例を使った特区の承認を求める自治体要望に対する総務省の見解でも否定的であり、他の自治体でも進んでいないのが実態です。</p>	<p>例では、数十万人の市でも制度や職責は異なるものの、議員数は10人以下のところもあります。 質の高い議員ばかりであればともかく、議員になったとたん“何様のつもり行動”をされる“若い”方々を目にしていますので、こちらを何とかしていただかなければ。</p>
56	4.9	70代・男性	<p>◇「令和6年3月議会期間中に結論を出すことが必要である」とあるが、そのとおりである。しかし 「6月議会に議員定数条例の改正案を提出して、全議員の賛否を問う予定としています。」とあり、6月議会で採決するなら、令和7年ではなく、令和11年の実施に向けての採決をすべき ◇「4月の選挙時期では年度制の中で問題があり」とあるがそのとおりである。 この意見も重要である。予算を組んで任期が終わりでは、実質公約実施は3年。 よって、同日選挙の実施時期を議員任期と同日にするなど現実的な実施日を議論すべき。</p>	<p>定数を減らすべきではない。 (理由) ◇衆議院 国会議員の選挙区の広がりを見れば判るのではないか。県下一広い面積の豊岡市であり今でも議員活動の姿が見えない中で何を考えているのかと思う。 ◇合併により周辺は寂れており議員が減れば声が届かなくなる。 地域の発展はどこの地域も栄えなければ中心も衰退していく。 <井戸端会議での一コマ> 議会改革とは議員数を削減することではない。議会の充実を目指すものである。 ・そのためには女性・若者が議会議員へ出</p>

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
				<p>やすくする方策の議論と実践を。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市会議員とは、市民党である。 <p>国の各党派と同じ行動のように見え（いや自覚しているのか）政党 or 会派のエゴで成り立っているように見える。ケースバイケースにより本当に各議員（市民）の個の意見が反映されているのか会派としての集約ばかり（採決状況 すべての議員が一致）</p> <p>市民目線の上に立った議会活動を⇒市民の声ではなく 会派の声を反映しているのでは。</p> <p>（例）昨年これまでなかった新たな補助制度（主に個人対象）</p> <p>担当課：補助率 1/2 としながら申し込みが多く予算オーバーなら 補助率が下がりますと説明あり～市民目線なら予算オーバーなら予算追加しますと付け加えることができないのか。</p> <p>市民は必要だから申し込むのであって、議決時に予算オーバーになるなら直ぐに予算を追加したらと付帯意見を申し添えるな</p>

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
				り、申し込み状況を随時把握する等市民に寄り添う議員がどれだけおられるのかと疑問を持つ次第。 明石市のように独自制度の提案を その意味では議会も議員も もっともっと存在感を。
57	4.9	50代・男性	4月という慌ただしい時期に同時選挙を行うのは止めて頂きたいです。経費を節減したいという意見には賛同しますが、そのために議会側が任期途中で解散するよりも、市長が市議選に合わせて辞職（4月の市長選でそれを公約として民意を問う）等して同時選挙に持ち込んで頂くのが良いと思います。浮いたお金で子ども医療費の窓口負担や給食費の無償化が少しでも進むことを期待します。そして、中高年男性しか居ない自治会役員へのアンケートや募集期間が短いパブコメを以って市民の意見を聞いたかの様に述べるのはお止め下さい。	人口5万～10万の自治体の議員定数の平均が20.3人との事なので、とりあえず兵庫県の総ての市町と京都府北・中部の市町の人口と議員定数を確認してみましたが、現状で豊岡市の議員定数が多いとは言えず、寧ろ少ないくらいだと思います。今後の人口減少に伴って定数を削減するのが止むを得ないとしても人口推計から鑑みて「22」にするのは2029年、「20」にするのは2033年からで良いのではないのでしょうか？
58	4.9	60代・男性	同日選挙についてですが、アンケート結果からも実施されるものと思っていましたが、市民の声を無視されていると感じました。	また、定数削減ですが、市民が市議会に求めるのは議員の数ではなく市民にとって最善のまちをどう造るのかを真摯に考え、実現しようとする議員です。それには議員が

番号	受付日	年代・性別	市長・市議会議員の同時選挙について	議員定数について
			<p>地域の方々からも「何故同日選挙を行わないのか、何かデメリットがあるのか」といった不満しか聞こえてきません。実施できれば、市民も一度で投票でき、かつ今以上に自分たちの暮らしについて考えるよい機会となり、投票率のアップが見込まれます。また、経費の削減イコール市民の利益であり、任期が半年短くなったとしてもそれが市民に対する責任放棄とは言えず何ら支障はありません。反対されている理由は全くナンセンスで保身としか思えません。</p>	<p>その活動に全力を傾注できるような環境（報酬等で生活できることも）が必要であり、議員定数を削減し議員の活動に必要な経費等を確保することや若い人や女性が議員になりやすいようにしなければなりません。そのことは市民も議員も同じ考えであろうと思います。人口減少が進行する現状においては議員定数を同じ人口規模並みに削減し、議員一人ひとりが十分な活動ができる議会とすべきです。</p> <p>今回の市議会の判断には失望感が強く、再考を求めます。</p>